

# とり村回覧板

Vol.  
25  
2019年 春号

認定NPO法人TSUBASA  
「人・鳥・社会の幸せのために」  
tel.048-480-6077  
www.tsubasa.ne.jp  
埼玉県新座市中野2-2-22

**【ケイ】@アカビタイムジ**  
オウム人懐っこく、構って  
ちゃんな性格です。ケー  
ジから出ると、真っ先  
に肩へ登ってきま  
す。それだけだっ  
たら可愛いので  
すが、肩に乗り  
たいがために飛  
びかかってきた  
り、肩から降りな  
くなることもしば  
しば…。ケージの中  
でも「オハヨウ」、「コンニ  
チハ」、「ケイちゃん!」  
と、ダンスをしながらお喋り



を披露してくれます。ただし、  
興奮すると動きが激しく  
なり、「コンニチ◎△  
\$♪×¥●&%#?!…」  
と、呪文のような言  
葉を喋り出します。  
そんなケイちゃん  
ですが、人に構っ  
て欲しいゆえに、  
側に誰もいなくな  
ると雄叫びをし始  
めたり、興奮により  
攻撃的になるなど、  
扱いが難しい面あり  
ます。愛情表現に難あり  
な、ケイちゃんなのでした。

## TSUBASA

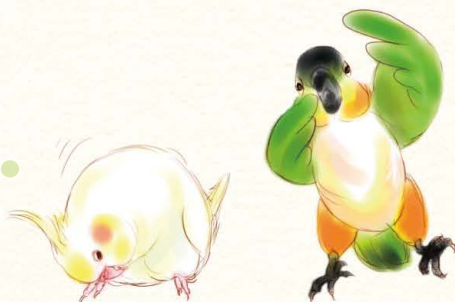
「The Society for **Unity with Birds – Adoption and Sanctuary in Asia**」  
(鳥と調和のとれる社会 - アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を理念に  
レスキュー活動をする団体です

TSUBASAは、インコ・オウム・フィンチと暮らす全ての方、  
そして動物愛護に関心をお持ちの方に対して、より良いバードライフのご提案と  
適正な飼育のための啓発活動を行っております。  
また、様々な理由により手放されてしまった鳥たちを引き取り(里子制度)、  
新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。

### 回覧板を設置して くださいませんか?

広く、皆さまに活動を  
知っていただく事を目的とし  
本誌を発行しております。  
回覧板を設置してくださる  
団体様、施設様を随時  
募集しています!



## CONTENTS

Vol.25

- とり村バードラン検査項目追加のご案内…………… 1
- 感染症から鳥さんを守るために…………… 3
- 全国どこでも!家族との出会い…………… 4
- 毎日の観察で健康チェック…………… 5

# とり村バードラン検査項目のご案内

お客さまがご自分の愛鳥さんを連れて遊びに来ることができるとり村内の無料スペース「バードラン」。バードランのご利用にあたり、愛鳥さんの検査項目の追加が決定しました。



## なぜ検査項目を追加するの？

バードランを開放した約20年前はPBFDやBFDの認知度が低く、まずは人獣共通感染症であるクラミジアだけでも定期的に検査していただくことを推奨するため、項目をクラミジアのみとしてスタートしました。

しかし近年PBFDやBFDの認知度も上がり、とり村以外のバードランでも検査項目としてPBFD、BFDが必須の場所や、検診の際に検査を実施する方も増えてきました。

多くの方にバードランをご利用いただきたいという想いもあり、あまりハードルを上げるのは忍びないのですが、PBFDの陽性率の高さや、1歳を過ぎたばかりの若い子のご利用も多くなったこと、そしてTSUBASAの施設にいる鳥たちを守るためにも、今回項目を追加することになりました。

なおBFDにつきましては、陽性率から考えて検査としての重要度はPBFDほどの緊急性を感じてはいませんが、一部の地域で警戒する声が多いことと、同じ血液で同時に検査できるものであることから、検査項目として加えさせていただきます。



## 検査の方法は？

■精度の問題により、血液での検体採取（爪や首からの採取）をお願いします（採取部位については、病院の先生とご相談ください）。

■検査は動物病院によるもののみとし、必ず動物病院の受診とセットをお願いいたします。

TSUBASAでは、今後もPBFDやBFDが無くなるよう、そして正しく理解されるように、啓発に力を注いでいく所存です。

飼い主さまと愛鳥さんには大きな負担を強いることとなってしまいますが、全ての皆さまに安心安全にバードランをご利用いただくためにも、何卒ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



名称	クラミジア(オウム病)とは？
原因	クラミジア科に属する細菌が原因による人獣共通感染症（ズーノーシス）です。オウムと名前が付きますが、ほぼ全ての鳥類や、人をはじめとする哺乳類、爬虫類、両生類などでも感染が確認されています。 鳥との関係は深く、自然宿主（感染した動物には害をなさない）として、健康でも保菌している場合が多いです。
感染しやすい鳥種	セキセイインコ、オカメインコ、ラブバード、ポウシインコなど
症状	鳥種ごとに異なることがあり、軽度～重度までさまざまな症状が挙げられます。一例としては ●鼻水 ●食欲不振 ●元気減退 ●無症状で死亡 無症状のことも多く、ストレスなどにより症状が出る場合もあります。
感染経路 (鳥から鳥 鳥から人)	●感染した鳥との口移しなどの濃厚接触 ●感染した鳥の排泄物との接触 ●感染した鳥の排泄物などを放置した際に舞い上がる、チリを吸い込む。直接鳥同士は接触しないように別のかごに分けたとしても、感染したホコリを吸い込むことで感染が起こります。

バードランの  
ご利用には  
2019年4月から



クラミジアに加え  
PBFD、BFDの  
陰性結果が必要になります!

	日程	遺伝子検査項目
変更前	～2019年3月末	クラミジア(オウム病)の陰性結果(1年以内)
変更後	<b>2019年4月～</b>	<b>クラミジア、PBFD、BFDの陰性結果(1年以内)</b>

遺伝子検査の項目として新たに、**PBFDとBFD**を追加することとなりました。  
文鳥等のフィンチ類につきましては、  
クラミジア、BFDの2項目で検査をお願いします。

名称	PBFDとは?	BFDとは?																																																																																																
原因	サーコウィルス科のPBFDウィルスが原因による感染性疾患。主に、3歳以下のさまざまなインコ・オウム類に発生します。動物の体外(環境中)でも長く生存できる厄介な存在です。	ポリオーマウィルスが原因による感染性疾患。主に、3ヶ月齢以下のオウム、インコ類およびフィンチ類に感受性があります。																																																																																																
感染しやすい鳥種	白色オウム類、セキセイインコ、ヨウムなど	セキセイインコ、ラブバード、シロハラインコ、メキシコインコなど																																																																																																
症状	●脱羽、羽毛異常 ●クチバシや爪の過長 ●食滞・食欲不振 ●脂粉の減少(くちばしの黒光り) ●血球減少 ●発症してしまった個体への有効な根本的治療法は確立されていません。鳥種により死亡率は異なります。	鳥種や年齢によって異なります。●巣立ち前の雛の場合、食欲低下、体重減少、脱水、呼吸困難、突然死など ●2週齢以降のセキセイ、ラブバードはPBFDに類似した羽毛異常が見られることがあり、また成鳥では感染しても発症しない(キャリア)場合が多いです。																																																																																																
感染経路(鳥から鳥)	●感染鳥の脂粉吸引 ●感染鳥の糞を摂食 ●感染鳥との接触(羽づくろい、求愛等) ●感染した親鳥からの垂直感染(卵を介して、親鳥の給餌から等)	●感染鳥の脂粉吸引 ●感染鳥の糞を摂食 ●感染鳥との接触(羽づくろい、求愛等) ●感染した親鳥からの垂直感染(卵を介して、親鳥の給餌から等)																																																																																																
資料	<p><b>全体の陽性率(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ) 14.4% (1,667/11,571)</p> <p><b>鳥種別の陽性率(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ)</p> <table border="1"> <tr><th>鳥種</th><th>陽性率(%)</th></tr> <tr><td>インセキセイ</td><td>26.9</td></tr> <tr><td>ラブバード類</td><td>9.7</td></tr> <tr><td>ヨウム</td><td>7.0</td></tr> <tr><td>バタン類</td><td>5.5</td></tr> <tr><td>インボウシ</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>イオカコメ</td><td>0.8</td></tr> </table> <p><b>陽性率の年別推移(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ)</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>陽性率(%)</th></tr> <tr><td>2011</td><td>16.3</td></tr> <tr><td>2012</td><td>14.6</td></tr> <tr><td>2013</td><td>16.2</td></tr> <tr><td>2014</td><td>14.7</td></tr> <tr><td>2015</td><td>13.7</td></tr> <tr><td>2016</td><td>12.9</td></tr> <tr><td>2017</td><td>13.5</td></tr> </table> <p><b>年齢別の陽性率(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ)</p> <table border="1"> <tr><th>年齢</th><th>陽性率(%)</th></tr> <tr><td>以下1ヶ月</td><td>22.5</td></tr> <tr><td>以下3ヶ月</td><td>17.5</td></tr> <tr><td>以下6ヶ月</td><td>14.9</td></tr> <tr><td>以下1歳</td><td>16.3</td></tr> <tr><td>以下3歳</td><td>9.8</td></tr> <tr><td>以下5歳</td><td>7.1</td></tr> <tr><td>以下10歳</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>以上10歳</td><td>2.3</td></tr> </table>	鳥種	陽性率(%)	インセキセイ	26.9	ラブバード類	9.7	ヨウム	7.0	バタン類	5.5	インボウシ	1.1	イオカコメ	0.8	年	陽性率(%)	2011	16.3	2012	14.6	2013	16.2	2014	14.7	2015	13.7	2016	12.9	2017	13.5	年齢	陽性率(%)	以下1ヶ月	22.5	以下3ヶ月	17.5	以下6ヶ月	14.9	以下1歳	16.3	以下3歳	9.8	以下5歳	7.1	以下10歳	4.9	以上10歳	2.3	<p><b>全体の陽性率(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ) 0.8% (88/11,571)</p> <p><b>鳥種別の陽性率(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ)</p> <table border="1"> <tr><th>鳥種</th><th>陽性率(%)</th></tr> <tr><td>インセキセイ</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>ラブバード類</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>ヨウム</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>バタン類</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>インボウシ</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>イオカコメ</td><td>0.0</td></tr> </table> <p><b>陽性率の年別推移(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ)</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>陽性率(%)</th></tr> <tr><td>2011</td><td>0.4</td></tr> <tr><td>2012</td><td>0.3</td></tr> <tr><td>2013</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>2014</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>2015</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>2016</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>2017</td><td>0.6</td></tr> </table> <p><b>年齢別の陽性率(%)</b> (2011年～2017年CBL調べ)</p> <table border="1"> <tr><th>年齢</th><th>陽性率(%)</th></tr> <tr><td>以下1ヶ月</td><td>22.5</td></tr> <tr><td>以下3ヶ月</td><td>17.5</td></tr> <tr><td>以下6ヶ月</td><td>14.9</td></tr> <tr><td>以下1歳</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>以下3歳</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>以下5歳</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>以下10歳</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>以上10歳</td><td>0.0</td></tr> </table>	鳥種	陽性率(%)	インセキセイ	0.1	ラブバード類	4.9	ヨウム	0.1	バタン類	0.0	インボウシ	0.0	イオカコメ	0.0	年	陽性率(%)	2011	0.4	2012	0.3	2013	1.0	2014	0.7	2015	1.1	2016	1.1	2017	0.6	年齢	陽性率(%)	以下1ヶ月	22.5	以下3ヶ月	17.5	以下6ヶ月	14.9	以下1歳	0.0	以下3歳	0.1	以下5歳	0.0	以下10歳	0.0	以上10歳	0.0
鳥種	陽性率(%)																																																																																																	
インセキセイ	26.9																																																																																																	
ラブバード類	9.7																																																																																																	
ヨウム	7.0																																																																																																	
バタン類	5.5																																																																																																	
インボウシ	1.1																																																																																																	
イオカコメ	0.8																																																																																																	
年	陽性率(%)																																																																																																	
2011	16.3																																																																																																	
2012	14.6																																																																																																	
2013	16.2																																																																																																	
2014	14.7																																																																																																	
2015	13.7																																																																																																	
2016	12.9																																																																																																	
2017	13.5																																																																																																	
年齢	陽性率(%)																																																																																																	
以下1ヶ月	22.5																																																																																																	
以下3ヶ月	17.5																																																																																																	
以下6ヶ月	14.9																																																																																																	
以下1歳	16.3																																																																																																	
以下3歳	9.8																																																																																																	
以下5歳	7.1																																																																																																	
以下10歳	4.9																																																																																																	
以上10歳	2.3																																																																																																	
鳥種	陽性率(%)																																																																																																	
インセキセイ	0.1																																																																																																	
ラブバード類	4.9																																																																																																	
ヨウム	0.1																																																																																																	
バタン類	0.0																																																																																																	
インボウシ	0.0																																																																																																	
イオカコメ	0.0																																																																																																	
年	陽性率(%)																																																																																																	
2011	0.4																																																																																																	
2012	0.3																																																																																																	
2013	1.0																																																																																																	
2014	0.7																																																																																																	
2015	1.1																																																																																																	
2016	1.1																																																																																																	
2017	0.6																																																																																																	
年齢	陽性率(%)																																																																																																	
以下1ヶ月	22.5																																																																																																	
以下3ヶ月	17.5																																																																																																	
以下6ヶ月	14.9																																																																																																	
以下1歳	0.0																																																																																																	
以下3歳	0.1																																																																																																	
以下5歳	0.0																																																																																																	
以下10歳	0.0																																																																																																	
以上10歳	0.0																																																																																																	

# 感染症から鳥さんを守るために

愛鳥さんを病気から守ることは、飼い主の大切な責務になります。  
 その中でも、病気を治してあげることと同じくらい重要なのが病気にさせないこと広げないことではないでしょうか。  
 TSUBASAでも使用している感染予防の重要アイテム【除菌剤 次亜塩素酸水】についてお伝えしたいと思い、  
 特別に次亜塩素酸水全体についてプロの方のお話を聞きました。

愛鳥さんたちを感染症から守るのに最適な方法の一つは環境を次亜塩素酸で除菌する事です。

寄稿：株式会社シェリト・リンド 埼玉支社 星野 亮様 【取扱商品：ハセッパー、SUZAKU 等】

## 次亜塩素酸とは？

次亜塩素酸ナトリウム成分の中の、攻撃性が無く除菌力が大きい安全な成分です。

歯科医ではうがい、ペットショップでは感染症の対策で既に使われていて、とても安全で強力な除菌ができます。

次亜塩素酸は、幅広い菌に効果があり、身近な菌から強力な菌までほとんどカバーします。

## 次亜塩素酸水の特徴

次亜塩素酸を多く含んでいます。pHはおおよそ5.5～6.5位で弱酸性ですので人にやさしく手荒れ等が少なく手袋を必要としません。

次亜塩素酸水には、食塩を使って電気分解で抽出された物と次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸を希釈混合して生成された物と2種類あります。

菌が付着していると想定される対象物に、次亜塩素酸水を直接噴霧していただきますと、**菌を殺すために有効成分が作用し、有効成分が無くなると水になります。薬剤等残留する物がありませんので、耐性されにくくとても安全です。**

腐敗臭、アンモニア臭等の消臭効果があります。

※耐性されにくいとは？

薬品が水にならず、薬の効果が継続していると菌が薬に耐性を持つことがあります。例えば、人間の薬でも昨年は効果があった抗生剤が今年は効かなくなる、など(タミフル等)

## 保存方法

次亜塩素酸水は次亜塩素酸の特性上、紫外線や高温にさらす事によって、効果が著しく短時間で落ちてしまいます(失活)。

保存方法は20℃以下の冷暗所が最適ですが、夏季は保存が難しいので冷蔵庫に入れて保存する方法が最適です。

## 有効塩素濃度

次亜塩素酸水の有効塩素濃度をppmで表示しています。

電気分解水は30ppm以下が多く、希釈混合水は100ppm～400ppmが一般的です。ご利用用途に合わせて水道水で希釈して使います。一般的な参考ご利用濃度20ppm～100ppmです。

## 次亜水を選ぶポイント

現在、様々な次亜水が販売されておりますが、選ぶポイントをいくつかご紹介いたします。

- ① 生成日が明記してある(明記されていないと使用期限が判らない)。
- ② 有効塩素濃度(ppm)が明記してある。
- ③ エピテンスがある(第三者機関の菌に対する検査結果)。  
 次亜塩素酸水は、検査機関の殺菌効果試験で、(大腸菌、黄色ブドウ球菌、黒コウジカビ、サルモネラ菌、芽胞菌等)に1分から3分で殺菌効果を確認しています。
- ④ 販売会社または担当者が次亜塩素酸水の特徴や使用方法を詳しく説明できる(基本的な質問に即答できる)。

## 鳥の病気への効用

PBFDのウイルス液へのハセッパーの効果検証 (情報提供 CBL 眞田靖幸先生)

### 試験液のウイルス遺伝子検出結果

試験液	時間	0分	5分	10分	20分	30分
ハセッパー水(50ppm)		+	-	-	-	-
ハセッパー水(250ppm)		-	-	-	-	-
滅菌蒸留水		+	+	+	+	+

(-)の表記は、ウイルス遺伝子が検出されなくなるまでの時間です。濃度を250ppmにしたハセッパーでは、0分でウイルスに消毒効果があることが分かります。50ppmでも、5分以内には効果があります。  
 殺菌力の高さ、鳥への安全性の高さなど、鳥さんを守るために、ぜひお試しください♪

情報詳細はこちら



TSUBASAでは、ケージ全体に使ったり、ケージのトレーや食器にも使っています。



たくさん出回っている除菌剤。正しく選び、正しく使うことが愛鳥さんを守ることに繋がります。  
 次亜塩素酸水を購入の際には選ぶポイントを気にしてみてくださいね!

# 全国どこでも！家族との出会い

2018年は大変ありがたいことに、本当にたくさんの地域から里親さんが決まりました。  
交通費もかかる中、何度も足を運んでくださった里親の皆様ありがとうございます！  
遠方で、里親になることを悩んでいる方の参考にもなればとアンケートにお答えいただきました。



宮城県で新しいお家の子になりました♪  
**バブちゃん** (旧名コロちゃん)  
@セキセイインコ

- ①車にて6時間半(検索した所要時間は4時間強だったが、休憩と用事を挟んだため長時間に)。
- ②私たちが怖がっていた上、日差しも心配だったため人のいない後部座席にカゴを置く。全くエサを食べず、緊張した様子で眼を丸くして口をパクパクさせていた。  
youtubeのセキセイ鳴き声音を流し続け少し安心したのか音声途切れと呼び鳴きをした。
- ③楽しく生きて、家で天寿を全うしようね。



愛知県で新しいお家の子になりました♪  
**みいちゃん**  
@オカメイインコ

- ①車で4時間半の予定でしたがお盆の渋滞もあり6時間かかりました。
- ②移動中は意外と落ち着いていて、羽繕いをしたり、ウトウトしたりする様子も見られました。車でご飯は食べませんでした、家に到着してすぐに食べ始めたので安心しました。
- ③すんなりと我が家に溶け込んでくれたみいちゃん。みいちゃんと過ごすようになって、「人が鳥を選ぶのではなく、鳥が人を選ぶ」ってこういう事なんだな、と実感しています。うちに来てくれてありがとう。これからもよろしくね。



大阪府で新しいお家の子になりました♪  
**なっちゃん**  
@セキセイインコ

- ①新幹線と在来線で4時間10分
- ②全く鳴きませんでした。在来線の移動中は揺れるのか、えさ入れに足をかけてじっとしていました。  
新幹線ではあまり揺れないので、たまにモグモグえさを食べている様子を見ました。ただ、駅から徒歩の間が揺れるので、少し疲れが出てたかなと思います。
- ③先住鳥に仲良くしたいと全身でアピールしてくれるなっちゃんには、本当に感謝しかありません。全てなっちゃんの努力のたまものです！



富山県で新しいお家の子になりました♪  
**ばぶちゃん**  
@キバタン

- ①車で4時間半
- ②深夜に移動したので、食べたりはしていませんでしたが、小さい声でばぶちゃん#ばぶちゃんだねっとお話ししていました。
- ③たくさん遊んでたくさん思い出つくて楽しい毎日を末長く一緒に過ごしていきましょう。



大阪府で新しいお家の子になりました♪  
**ワカオちゃん**  
@ワカケホンセイインコ

- ①新幹線と在来線を乗り継いで約6時間
- ②極度の緊張状態だったと思います。とても静かですっとほっそりしてて…でもこちらが声をかけると小さな声でお返事してくれる。その程度でした。
- ③うちを選んでくれて本当にありがとう！  
これからは、その時が来るまでずっと一緒にやで！愛してるよーっ！



遠方の里親希望者さまが一番不安視されているのは、移動の距離が鳥たちの負担になることです。

移動の負担はゼロではありませんが、新しい出会いの可能性を諦めてしまうのもったいないと思っています。

距離のある皆さまにも前向きに里親を検討していただけるよう、これからも情報の発信と、遠方でも里親さんになれる仕組み作り、そして鳥たちの健康維持に努めて参りたいと思います。

素晴らしいご縁は全国どこにもさっとある。そう信じて、今後も様々な企画を打ち出していきたいと思っています。

里親会「MTB」について詳しくはこちらまで！



捕まえなくてもできる!

# 毎日の観察で健康チェック

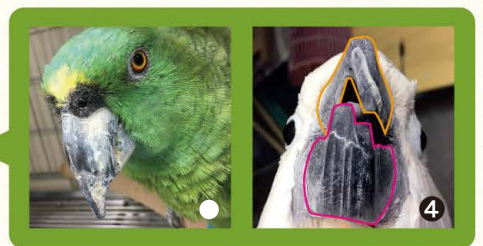
## 目

目の周りが赤くなる	結膜炎の可能性(①)
目がとび出たり 涙で目の周りの羽が濡れる	副鼻腔炎の可能性
目がとび出る	腫瘍や抗酸菌症の可能性
目の中心が白く濁る	白内障の可能性(②)



## くちばし

変形・伸びすぎ・出血斑など	高脂血症や肝疾患(③)の可能性 ※先天性(④)や幼鳥時の栄養不足による変形や 摩耗不足による伸びすぎも
黒光りや伸びすぎ、一部欠損 【ヨウムやバタン類】	PBFDの可能性
嘴や脚の色が白色や紫色に 【ブンチョウやインコ類の一部: 嘴・脚の色素の薄い品種】	貧血やチアノーゼが考えられる



▲画像の鳥は、上下のくちばしが左右にずれてしまっているため、噛み合わせが悪く、自分でくちばしを削ることができないので異様な形に伸びてしまいます。

## ろう膜

ろう膜が茶色 【セキセイインコのオス】	精巣腫瘍の可能性(⑤)
------------------------	-------------



## 耳

耳周辺の羽が濡れている	細菌性外耳炎の可能性
-------------	------------

## あし

脚の鱗のかさぶた(フィンチ類)	ハバキの可能性
白色～黄色の結節	痛風の可能性
片足を上げる	リラックスしている時や痛がっている時にみられる
伸びたまま又は握ったまま	腱断裂や麻痺の可能性
足裏や踵の赤み、たこ、かさぶた	腫瘤症(⑥)や火傷が考えられる
細い糸等が絡まる、小さい足環	締め付けられ血流が悪くなっている(絞扼)可能性



◀肥満などが原因で足裏に負担がかかり、こぶやかさぶたができてしまっている状態です。最初のうちは皮膚が薄くなる程度ですが、放っておくと皮膚が切れ出血することもあります。

## 目 くちばし あし ろう膜

目やろう膜・嘴・足に 蜂の巣状の白色のかさぶた	疥癬症が考えられる(⑦)
----------------------------	--------------



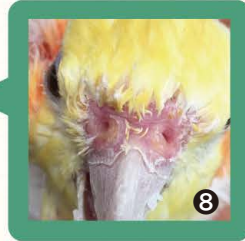
## 目 くちばし

目やくちばしが十分に 開かない(ロックジョー)	ボルデテラや大腸菌などの感染の可能性
----------------------------	--------------------

鳥は群れで行動する動物で、弱った姿を仲間に見せると見放されてしまうという本能から病気を隠す傾向にあります。毎日鳥の様子を観察し、「おかしいな」と思ったら動物病院に連れて行きましょう。また、慢性的な病気だと小さな変化に気付きにくいので定期的に写真を撮り、見返すと良いかも知れません。

### 鼻

鼻の上の羽が汚れている・濡れている	くしゃみや鼻汁によるものと考えられる(8)
鼻の穴が塞がる	足が悪くなるなど鳥が自分でお手入れできていなかったり副鼻腔炎の可能性



### 腹部

お腹が膨らむ	腹壁ヘルニアや、卵づまり(9)、生殖器系の腫瘍やトラブル、腹水、その他の腫瘍の可能性
--------	--



※幼鳥では正常でもややお腹が膨らんでいます

### 羽 ある/なし

頭部の羽が無い	同居鳥による毛引きや甲状腺機能低下症の可能性
頭部の羽が無く白色や黄色のカサブタがある【ブンチョウ等】	真菌性皮膚炎の可能性
頭部の羽や風切羽・尾羽が無い、全身羽軸の多い羽等【インコ・オウム類】	PBFDやBFDの感染の疑い
頸や胸・腹・背中等の羽がギザギザ、もしくは無い	毛かじりや毛引きが考えられます(10)



※毛かじりによって羽が黄色や黒色になる事もあります

### 羽 色の変化

緑色の羽が黄色に【ラブバード】	老化が考えられる
灰色が白色に【ブンチョウ】	老化が考えられる
羽が黄色に【オカメインコ】	高脂血症の可能性
羽が黄色や白色に【セキセイインコ】	高脂血症、肝機能障害の可能性
羽が赤色に【ラブバード】	高脂血症の可能性
羽が黒色に変色	肝疾患の可能性
羽が赤色に【ヨウム】	肝疾患やPBFD感染でみられる

### 様子

膨らむ	寒い時にもしますが、体調が悪くなると羽を膨らませ寝てばかりいる事が多い
咳	咳は重大な疾患からきている事が多いので複数回見られたら要注意 ※くしゃみは口を閉じて首を横に振りながらしますが、咳は口を開けて首を縦に振りながら
呼吸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口を開けて全身で呼吸しており、呼吸と一緒に尻尾が揺れる</li> <li>・空を見上げる様な姿勢</li> <li>・受け口</li> <li>・嘴が紫色になっている</li> </ul> 呼吸が苦しいので密閉しすぎないように酸素を流す
痙攣	触るとその刺激で悪化するので様子を見て、落ち着いたら病院へ連絡を
翼が下がる/上がる	骨折や関節炎等が考えられます。時間が経つと治りにくいので早めに病院へ

### お尻

お尻から卵や赤いものが出ている	総排泄腔脱や卵管・腫瘍等の脱出の可能性
汚れている	軟便、下痢、多尿の可能性 排泄物の状態もチェック ➡詳しくは、とり村回覧板特別号をご覧ください



#### 絞扼(こうやく)

糸や足環を取るため  
すぐに病院へ

#### 火傷

患部をすぐに冷やし病院へ

#### 総排泄孔からの脱出

患部を生理食塩水で濡らした  
ガーゼ等で包み病院へ

## 2018鳥の出入り

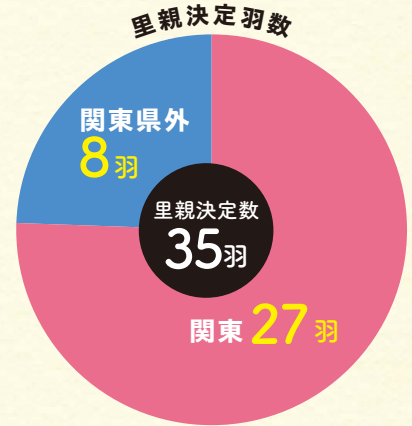
鳥の受け入れ羽数より、里親決定数が上回る年となりました。



2018年の鳥の受け入れは、アレルギーや間質性肺炎といった、高齢ではない飼い主様のご病気による手放しが目立ちました。鳥と生活をしていくにつれ、段々と呼吸器疾患が悪化してしまい、一緒に生活するのが困難になったことによるものです。

お迎え時には問題が無く年齢を考慮していたとしても、急に手放さなければならなくなる現状の怖さを目の当たりにしました。

一方、今年は関東県外での里親決定も多くあったことから、里親決定数は受け入れ数を上回りました。今後も里親決定数が上回るよう、より多くの鳥たちとのご縁が繋がるように取り組んでいきたいと思えます。



## 2019年のイベントのご案内

### とり村で行われるイベント

- 「愛鳥を遊ばせる会」 ●3月17日(日)
- 「ヨウム員集会」 ●4月6日(土)
- 「ラスバ祭り」 ●5月4日(土)
- 「白色オウム会」 ●5月6日(月祝)
- 「ミニ愛鳥塾」 ●4月29日(月祝)、5月3日(金祝)・5日(月祝)

里親会  
Meet  
The Bird

- 3月24日(日)
- 4月24日(水) ●4月27日(土)
- 5月19日(日)
- 6月29日(土)



### 外部で行われるイベント

- 第12回 TSUBASAフォーラム ●2月24日(日) 会場：ふじみ野市立産業文化センター(埼玉県)
- 愛鳥塾：考えておきたい「やがて来る」と「万が一」 in 大阪  
～備えあれば憂いなしで愛鳥の幸せを～ ●4月21日(日) 会場：大阪ドーンセンター
- 第4回愛鳥祭2019 ●6月1日(土)、2日(日) 会場：東京都立産業貿易センター台東館
- 愛鳥塾 in 福岡 ●(予定)6月9日(日)
- 第15回 TSUBASAセミナー ●7月7日(日) 会場：因幡堂 平等寺(京都府)

最新情報は  
TSUBASA  
イベントページで!  
[www.tsubasa.ne.jp](http://www.tsubasa.ne.jp)



### バードライフアドバイザー認定講座

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| <b>BLA 3級 認定講座</b> | <b>BLA 2級 認定講座</b>      |
| ●4月21日(日) 福岡(予定)   | ●6月15日(土)、16日(日) 大阪(予定) |
| ●6月8日(土) 熊本(予定)    |                         |

※イベントの日時・内容などは変更される場合があります。詳しくはHPをご覧ください。



**土日祝 定期便運行!** 13:00 14:00

【営業時間 土日祝】1F：店舗・バードラン 13:00～17:00 / 2F：鳥たちを見られる空間 13:00～16:00  
【アクセス】埼玉県新座市中野2-2-22 / 東武東上線「柳瀬川駅」から徒歩約25分  
【Tel】048-480-6077 【Fax】048-480-6078 【e-mail】tsubasa0615@gmail.com

【発行元】認定NPO法人 TSUBASA  
松本壯志 / 涌井智美 / 望月健人 /  
加藤絵里 / 柴山玲 / 戸島万記子  
【発行】2019年1月  
次回発行は7月予定です。  
誌面の情報は発行日現在のものです。  
情報に変更が生じる場合がございますのでなにとぞご了承ください。